

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	ヒヤリハットを併設事業所との情報共有をすることで、事故防止の再発防止に役立てるような取り組みが望ましい。	提出したヒヤリハットは併設の事業所と情報共有を行い、事故防止に活用する。	当グループホームと併設の事業所であるデイサービスセンターで各々提出されたヒヤリハットを事業所間で回覧し、全職員が確認、把握できるようにする。また、ミーティング時に検討する等、事故防止の改善に役立てていく。	0ヶ月
2	33	終末期や看取りの対応等、重度化した高齢者の理解を深める等、専門職としての資質向上を図っていくことが望まれる。	重度化した利用者の対応や終末期介護について、全職員が学べる機会を設ける。	全職員が終末期の介護について学ぶと共に、医療連携等、今後の運営に必要な取り組みと併せて、利用者が重度化した際の支援ができるよう努めていく。	6ヶ月
3	35	防災訓練に地域住民と共に行う機会を設け、施設内の構造や利用者の状態等についても理解を深めていただけるような協力体制が望まれる。	防災関係について、地域住民の方に参加していただく機会を設ける。	防災訓練は地域の防災関係者、及び近隣の住民の方より参加していただくよう協力を依頼、実施する。また、施設の構造や利用者の状態についても、施設見学等を通じて理解を深めていただく機会を設ける。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月